

CARD db

カード・ディービー

上位システムとの連携の仕様について



営業所 / 札幌・東北・東京・名古屋・金沢・関西・四国・広島・九州



株式会社

メディンク

www.meding.jp

www.meding.co.jp

1. はじめに

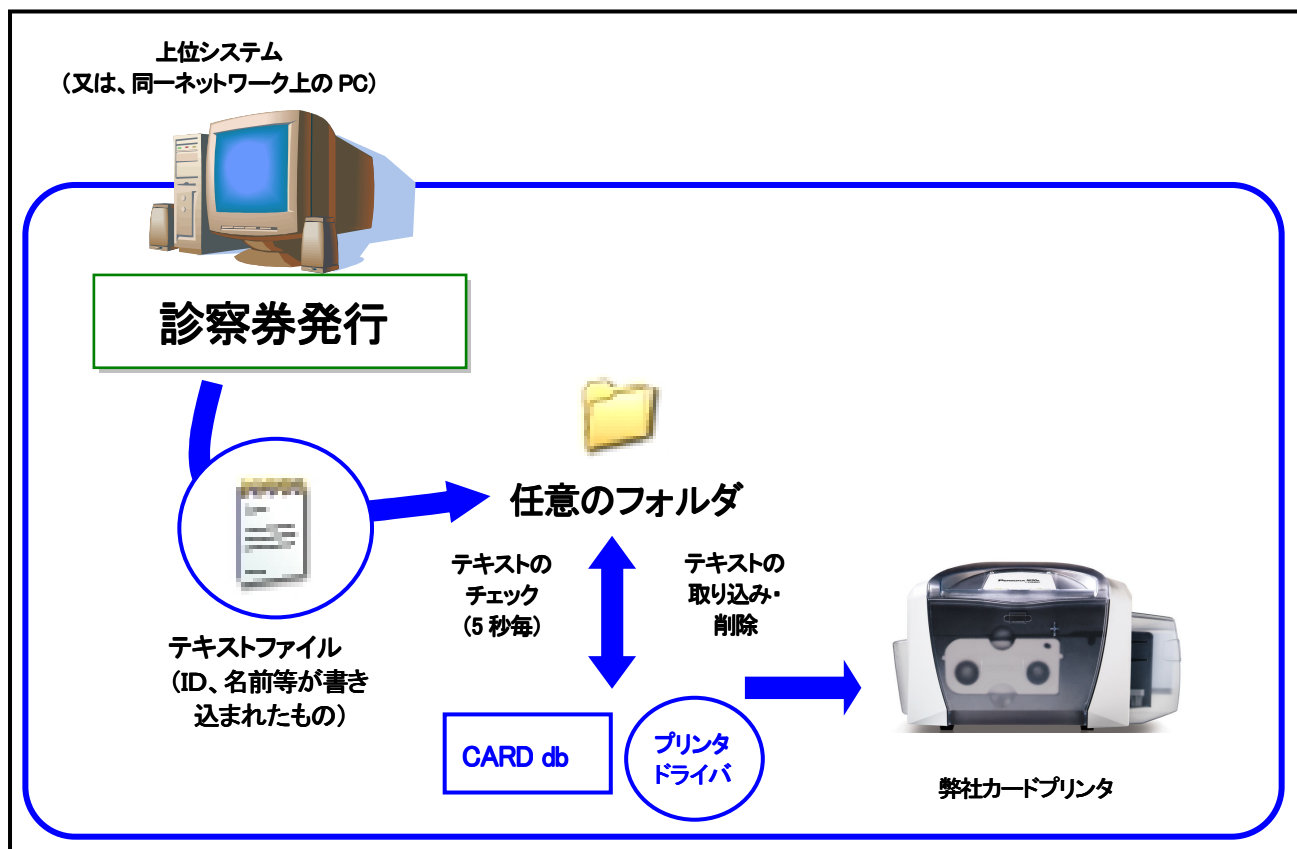
CARD db は、ID カードへ ID 番号・氏名・バーコード等の可変項目の即時プリントを安易にご利用頂く為、弊社がご用意いたしましたユーティリティ的なアプリケーションです。

カードプリンタ添付の、Windows プリントドライバを経由して直接 ID カードへ印字、発行します。

貴社にて印字に必要な text を作成して頂くだけで、詳細レイアウト等の設定は CARD db にて自由にカスタマイズして頂けます。スタンドアロンでもご利用いただけますが、上位システムと連動することによりクライアント様のお手数が省力化されます。

なお、プリンタに標準添付の Windows ドライバをご利用頂き、貴社プログラムより通常の市販プリンタと同様に ID カード発行をして頂く事ももちろん可能です。

連動によるカード発行のイメージ



連動のためにご協力いただきたい点

- ① CARDdb + プリンタドライバを上位システム PC (又は同一ネットワーク上の PC) に、インストール・常駐させて頂く事。
- ② 「診察券発行ボタン」(あるいはそれに準ずるもの) を作成頂く事。
それを利用するとテキストファイルが出力されること。
- ③ テキストファイルを任意のフォルダに出力して頂く事。
(万が一常駐が解除されていた場合、その間のテキストファイルを保存するために、出力頂くテキストファイルは同名ではないこと、フォルダ内にはその他のテキストファイルが存在しないことが望ましい。)

1. 基本動作

同一 PC 又はネットワーク上に、上位システム(電子カルテ・レセコン・会員管理システム等)と CARD db が共存し、カードを発行しようとする時は、上位システムより任意のフォルダへテキストファイルを作成して頂きます。

CARD db は、それを元にカードを発行します。

2. CARD db との連携

CARD db はシステム起動時に起動されて常駐した状態にあり、テキストファイルが作成されたかどうかを定期的(例:5秒に1回)にチェックします。スタートアップにて起動後、自動的に最小化されます。

上位システムはカード発行しようとする時、単にテキストファイル生成のみを行って頂きます。

CARD db は定期チェックの際にテキストファイルを見つけると、この内容を元にカードを発行します。

3. 処理後のテキストファイルの扱い

CARD db はカード発行後、テキストファイルを削除します。

4. テキストファイル

弊社が希望しますテキストファイルの内容は以下の通りです。

これ以外の項目については、貴社が今後他社のシステムとの連動等も考慮されるようでしたら、もちろん追加頂いても問題ございません。Text の順番等は CARD db 側で設定できます。

項目の区切りが「,」(CSV形式)またはタブであること、もしくは項目が固定長であることが必要です。

1) ID番号

2) 氏名 (漢字)

3) 氏名 (カナ)

4) 生年月日

5) 性別

(CSV形式の例) "1234","ﾀﾞﾑﾗ ﾏﾅｺ","玉村 花子","H071011","F"

(タブ区切りの例) "0001234"(TAB)"ﾀﾞﾑﾗ ﾏﾅｺ"(TAB)"玉村 花子"(TAB)"19941011"(TAB)"2"

(固定長の例) "1234 ﾀﾞﾑﾗ ﾏﾅｺ 玉村 花子 19941011F"

└──────────┘└──────────┘└──────────┘└──────────┘└──┘└──┘

* 固定長でお送り頂く場合、後部スペースは無視いたします。

テキストファイルのファイル名は任意(例:患者番号.txt)です。

拡張子は「.txt」とします。CARDdb の初期設定により選択変更出来るようにしますので、どのドライブ・ディレクトリ・名称でも構いません。

*「フォルダ指定」で処理を行う設定の場合、フォルダの中の拡張子「.txt」のファイルすべてを処理します。

よって、既存のフォルダ内(その他のテキストファイルが存在する場合)にテキストを出力して頂く場合は「ファイル名指定」で処理を行う設定にします。

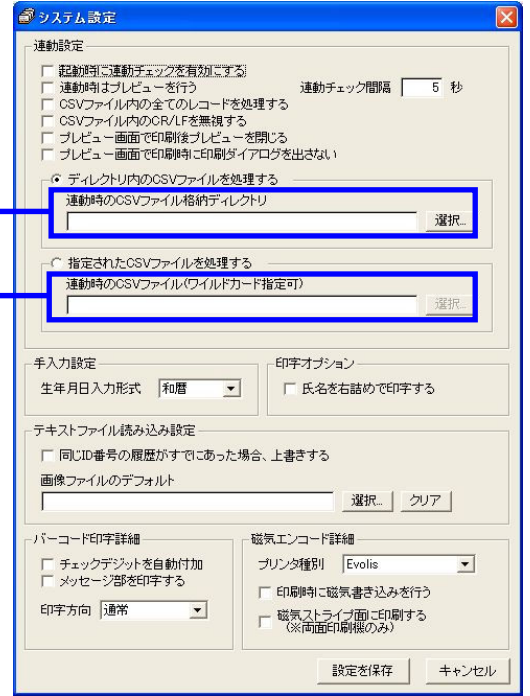
5. 動作テスト

上記テキスト生データを弊社まで送付頂けましたら、確認後にご回答させていただきます。

CARDdbのシステム設定画面

指定のディレクトリを定期的にチェックします。

指定のディレクトリを定期的にチェックします。



CARDdbのテキスト取り込み、印字設定画面



取り込むテキストの形式を選択

テキスト取り込みの変換例

・ テキスト

「数値(ゼロ削除)」を選択すると、左側のゼロが削除されます。 例 (000023 → 23)

「数値(ゼロ詰め)」を選択すると、「数値桁数」で指定された桁数になるよう左側にゼロが挿入されます。

例 (23 → 000023) バーコードで固定長使用の場合等で使用されます。

・ 性別

例 (M→男 F→女) (1→男 2→女)

・ 年月日

西暦(YYYY/MM/DD)
和暦(GYY/MM/DD)
西暦(YYYY年MM月DD日)
和暦(GGYY年MM月DD日)

・ 対応バーコード

バーコード(JAN13)
バーコード(NW-7)
バーコード(CODE39)
バーコード(CODE39フルアスキー)

CARD db お問い合わせ先 : 株式会社メディング システム課

E-mail : card-01@meding.co.jp

771-1289 徳島県板野郡藍住町住吉字神蔵5-1(本社)

tel : 088-692-5111 fax : 088-692-7333